

令和5年度 市立病院 施策展開方針 報告書

1. まちづくり政策（市立病院関係分）

政策 03 福祉・保健・医療	政策展開の方向性						
	全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるよう健康意識の向上と健康づくりの推進に努め、病氣や怪我をした際には、必要な治療が迅速かつ適切に受けられるよう地域医療体制と市立病院経営の安定を図ります。 また、だれもが安心して生活できるよう保険・医療など社会保障制度の周知に努めるとともに、制度の安定した運営を図ります。 さらに、障がいのある方や高齢者が、地域でいきいきと自立した生活が送られるようサービスの充実を図るとともに、市民の地域福祉に対する理解を深め、人材を確保することで、地域全体で支え合う体制づくりを推進します。						
	令和5年度の実績状況報告						
	03-02 健康づくりの推進と地域医療の安定						
	・令和5年度は収支均衡に向けて策定した「江別市立病院経営再建計画（令和3年度～5年度）」の最終年度として、計画で掲げている「地域の医療をつなぎ、地域に密着した医療を提供し、地域の発展に貢献する病院」を実現するために、地域の医療機関との連携を強化し、適切な役割分担を進めながら、当院の医療の質と経営の質を高める取組を進めました。 ・救急医療システムスマート119の試行への参画やプロジェクトQ2（多職種連携による効率的な救急搬送受入れの仕組みづくり）などの取り組みにより、救急搬送の受け入れ患者数を増やし、急性期医療の充実を図りました。 ・外来機能の高度化、専門化を図るため、画像診断の専門医の配置等により迅速な診断を可能としました。 ・他の医療機関との連携強化に向けて、患者支援センターの訪問活動強化による紹介患者数の増加に取り組むとともに、「江別・南空知地域医療連携推進ネットワーク」を構築し、ICTを活用したオンラインでの患者情報共有のための仕組みを整備しました。 ・地域における内科救急医療体制の強化・安定に向け、江別医師会、市内医療機関との連携により休日・夜間における内科系二次救急の輪番制を導入しました。 ・電子カルテシステムや周辺システムを活用し、診療の効率化による医師負担の軽減を図るとともに、業務の平準化・効率化による勤務環境の改善を進めました。 ・令和4年度にリニューアルしたホームページについて、診療科ページの更なる充実を図り、分かりやすさを意識した診療情報の発信に努めました。また、市広報誌、出前講座など、多様な媒体を活用して経営情報を発信したほか、「医療と経営についてのアンケート調査」を実施し、市民ニーズの把握・分析を行いました。 ・持続可能な地域医療提供体制の構築に向けて、「経営再建計画」の後継となる「経営強化プラン」を策定したほか、「事務職の採用と育成に関する方針」を策定するなど、ガバナンス強化と人材育成に資する組織づくりを進めました。 ・令和5年度に「5類相当」へ移行したコロナ感染症については、陽性患者の受け入れ態勢の確保や発熱外来における診療といった対応を継続しながら、通常の診療体制への移行を進めました。 ・高度のデジタル技術（ICT、AIなど）を活用しながら、患者に寄り添う人材の育成というアナログの姿勢を追求する「高度先進地域医療」の実現に向け、健診や呼吸器・消化器内科の分野で医歯大学との共同研究の取組を着実に進めました。						
	これらの取組の結果、経営面においては、救急患者の積極的な受入れ等の取組により、入院患者数が増加した一方で、新型コロナウイルス感染症による発熱外来受診者が減少した影響を受け、外来患者数、診療単価ともに減少し、病床確保促進事業補助金など新型コロナウイルス感染症対応のための補助金等を含めた病院事業収益全体では前年度に比べ5億9,395万円、7.9%の減収となりました。また、費用面では、給与改定や出張医報酬の増加等により給与費が増加したほか、前年度に電子カルテシステムを更新したことによる減価償却費の増加などにより、病院事業費用全体では前年度に比べ1億1,729万円、1.7%の増加となりました。 この結果、令和5年度は7億1,124万円の収支悪化となり、1億5,987万円の純損失を計上し、前年度繰越欠損金を合わせた当年度未処理欠損金は4億7,462万円となりました。 令和5年度は、経営再建計画に基づく診療収益の向上、経営資源の最適化等の取組を進めましたが、新型コロナウイルス感染症の5類移行により関連する補助金等が減少した影響もあり、3期ぶりの赤字決算となりました。引き続き、市民に必要な医療を安定的に提供するため、病院事業管理者の下、病院職員一体となって、「経営強化プラン」に基づく経営強化策を着実に進めてまいります。						
	政策の成果指標	単位	（初期値）	R3年度	R4年度	R5年度	目標
	市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉が出来ていると思う市民割合	%	42.1	39.5	33.1	37.2	↗
	健康だと思える市民割合	%	82.0	82.7	78.4	81.2	→
	自宅で生活している障がいがある方の人数	人	7,600	8,350	8,964	9,187	↗
	生きがいを感じている高齢者の割合	%	78.9	66.6	70.1	70.5	↗
	介護サービスが充実していると思う市民割合	%	92.1	90.7	86.8	89.5	→
市立病院が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
「新公立病院改革プラン」(R2まで) 「経営再建計画」(R3～R5) 経常収支比率		%	100.4	103.3	106.2	98.1	↗
「新公立病院改革プラン」(R2まで) 「経営再建計画」(R3～R5) 不良債務残高		千円	463,947	459,296	361,728	694,750	→
「新公立病院改革プラン」(R2まで) 「経営再建計画」(R3～R5) 医師数		人	54	33	41	43	→

2. えべつ未来戦略(市立病院関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 にぎわいと活力を創出するまちづくり	
戦 略 2 安心して子どもを産み育てることができる まちづくり	
戦 略 3 子どもから大人までいきいきと 健康に暮らせるまちづくり	

3. 市立病院の資源

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
病院事業会計 (千円)	収益的支出	6,534,311	6,481,527	6,608,103	6,973,690	7,094,221
	資本的支出	1,044,287	1,086,826	1,288,265	2,221,996	1,334,922
	合計 (A+B)	7,578,598	7,568,353	7,896,368	9,195,686	8,429,143
総 額		7,578,598	7,568,353	7,896,368	9,195,686	8,429,143